

Q5 __なぜ断熱診断をはじめたの？

6434名の方が家屋の倒壊等で亡くなられた阪神大震災。
弊社は毎年1月17日の神戸市追悼集会に参加しています。



建築事業者の責務として1000件以上の耐震診断を行い、補助金を使った耐震工事も京都府の事業者の中でも最も多く取り組んできました。耐震化は地震大国日本にとって国の住宅政策の一環であり、それに取り組むことは建築事業者としての責務だと考えたからです。

一方で、住宅の性能には、耐震化だけでなく、バリアフリーや断熱化も含まれます。

2021年に当時の菅首相が『2050年カーボンニュートラル』を宣言し、地球温暖化防止対策のため国をあげて脱炭素社会を実現する方針が決まりました。
欧米と比べ圧倒的に劣っている日本の住宅の断熱性をあげることがこの目標は達成には不可避であり、今回の過去最大級の補助金が用意されたのもその為なのです。



調べてみると、ヒートショックや熱中症などで**年間2万人近い**方が亡くなられていました。地震対策とともに断熱性もあげていくご提案を行うことが、国や府や市にも、そして地域や大切なお客様や地域にも改めてお役に立てるのではないかと考え、『断熱診断』にも取り組むことに致しました。

住宅を断熱化することで快適性をお届けすることはもちろん、昨今の高騰する電気代の削減や、ヒートショックや熱中症対策といった健康面でも皆様に喜んで頂けることを願っております。



株式会社
高橋 住 建 一級建築士事務所

〒607-8131

京都市山科区大塚南溝町20番地24

電話：075-583-3636 FAX：075-592-1788